

## 研究課題：小児特発性多中心性 Castleman 病の症例検討

### 1. 研究の目的

特発性多中心性 Castleman 病(iMCD)は原因不明のリンパ増殖性疾患です。症状や治療内容などについて詳細に検討した本邦小児の報告はほとんどありません。本研究は iMCD の病態と臨床経過の解析を目的とします。

### 2. 研究の方法

診療録を用いた後方視的観察研究です。観察項目は、身体所見、血液検査、画像検査を用います。

### 3. 研究対象期間：2013年4月～2020年3月

研究期間：2020年5月～2021年3月31日

### 4. 研究に用いる資料・情報の種類：診療録、血液検査、画像・病理検査

### 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表：学会報告、学術論文

### 6. 研究組織：

埼玉県立小児医療センター・感染免疫アレルギー科 医長 大西卓磨

### 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）